

## 次世代環境適合技術流体実験共用促進事業による体験学習会

### ー強風体験ー

#### 趣旨

標記事業により、東北大学流体科学研究所の低乱風洞実験施設、衝撃波関連施設では、企業が施設を利用し（有償）、更に、試験に関わる技術的支援も受けられる（無償）体制が整えられています。しかし、試験には専門的知識と経験が必要なこともあり、製品開発で施設を利用する際に、どの程度の試験になるのか想像し難く、施設利用の具体的メリットを理解し難いとの指摘も有ります。そこで、施設利用を考える際に、キーとなる試験方法、基本的な計測技術等を簡単且つ具体的に理解して頂ける機会を利用者の方々に提供することを目的として、体験学習会を年4回の予定で企画しております。今回は本年度4回目として、午後の1時間程度、低乱風洞での計測試験を実施致します。風洞で利用する一般的で基本的な場合に的を絞り、説明を交えながら進めて行く予定でありますので、風洞利用に興味をお持ちの方々に是非ご出席頂きたいと思っております。低乱風洞を利用し、貴社製品の開発スピードの更なる向上や、新しい製品アイデアの実現に貢献できればと願っております。

**開催日時：平成26年3月14日（金曜日）、13:30～14:30**

**開催場所：東北大学片平キャンパス、流体科学研究所 環境流体実験棟 低乱風洞実験室（1階）**

注意：流体科学研究所環境流体実験棟は片平キャンパスの南キャンパスにあり、流体科学研究所本館の有る片平北キャンパスとは少し場所が違います。そこから徒歩5分ほど南にあります。（地図添付）

題目：ー強風体験ー

説明員：次世代流動実験研究センター運営委員会 共用リエゾン室 研究支援者 澤田秀夫

内容：世界最高レベルの「低乱れ」を誇る低乱風洞には、高速流れを作り出せるという、もう一つの大きな特徴が有ります。その最高風速は80m/s（時速288km）にもなります。今回は、最高風速付近で、道路標識模型に加わる風の力を測定、風の力により模型が撓む様子を見るなど、強風の凄さを体験して頂きます。

補足：学習会終了後には、具体的な利用方法に関しての個別相談にも対応する様にしております。複数の個別相談にスムーズに対応できるように、事前にご連絡頂けると、お待ちいただく時間も少なくできると思います。また、低乱風洞以外の風洞施設を見学希望される方は、体験学習会后、ご案内いたしますので、お申し出ください。

対象事業体験学習会会場：環境流体実験棟（No.64）

